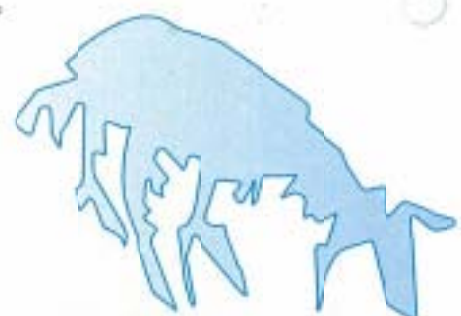


とんのういけ  
**満濃池 (香川県)**

決壊を繰り返していた時、京都から空海をまねて改造を依頼した。空海は現在でも活用している斜め工法を取り入れ、わずか3ヶ月で完成させた。それ以後現在に至るまで不変である。

○灌がい月ため池。

**概要**  
深さ30m  
海拔149.0m



多くの観光客が訪れる池として整備されている。

湖山池の  
**魅力**



カンコ舟



コイ

フナ



ナマズ

ウナギ



湖の出と去に美しさを増す湖山池  
(上根井十郎氏撮影)

湖山池

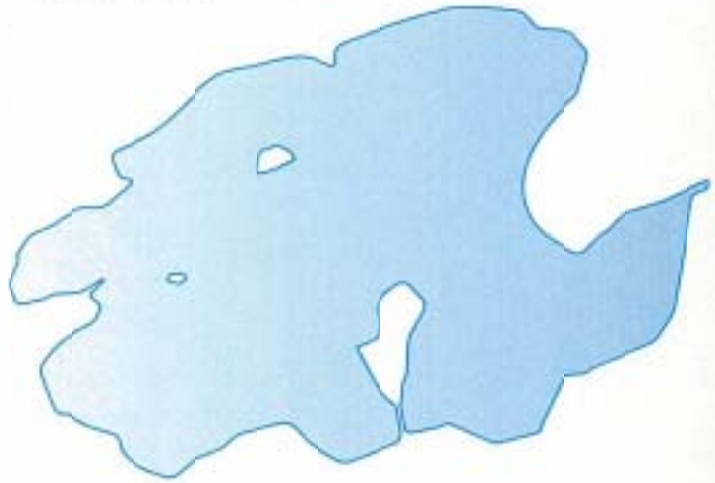


松原高原より望む

こやまいけ  
**湖山池 (鳥取県)**

- 昔は日本海の内海だった。
- 20,000～30,000年前は陸地だった。
- 6,000年前、日本海から完全に切り離された。
- 2,000年前、池はもっと狭くなった。
- 1,000年前、水位が2～3m上昇し現在の池となった。

**概要**  
東西4km、南北2.4km、周囲17.5km  
水深7～8m(以前は10mあった)  
平均水位 2.8m  
海拔 0.2m  
面積 680ha



※川より流入した水は、100日間滞留して日本海へ流れる。

# 湖山池 回廊めぐり

古来から毎日見なれた湖山池、  
ちなみに東西南北少しずつ歩いてみると、こんなに違うものと驚かされます。  
今では矢山スカイパーク、松原高原など高い視線から見つめると、  
こんなに違った風景が味わえます。



※窓からの風景  
日本一広い庭園

## 矢山スカイパーク

湖山池の西岸に標高123.9mの矢山があります。  
三津の集落入り口と美萩野団地に登山口があり、  
10分ほどで登頂できます。

山頂は台形をしていて遊歩道がつくられています。  
山頂からの眺めは素晴らしい、眼下に見下ろす湖山池はもちろん、遠く扇ノ山をはじめとする中国山地の山並み、北は日本海、西に大山と360度のパノラマが楽しめます。また今年山頂にミカン、サクランボ、イチジク等の果樹を植林しました。数年後、果物をほおぼりながら絶景を楽しむことができますよ。

## つづらを城跡

防已尾城跡とは、この附近を治めていた吉岡将監父子と農民300人位で構成されていた水城。1581年7月、豊臣秀吉による鳥取城攻めが始まった。7月中旬から下旬にかけて防已尾城を攻撃したが、吉岡側の反撃に合い、千成ひょうたんの馬印を奪われ大敗。だがその後の総攻撃により落城した。秀吉を困らせた唯一の出城。



## ハスの群落

福井展望台から防已尾城跡にかけての岸辺一帯の群落は、自然群落としては、日本有数の規模です。

このハスはかつて鳥取城のお堀にあった通称「大名ハス」と同じ品種で正式名称「一天四海」と同種のものといわれています。



編集 湖山池振興協議会  
会長 稲政重信  
編集責任者 小林 勇  
印刷 西尾印刷所  
写真 油沢知一、上根修十郎、小林 亮  
稲政俊一、石上博章  
発行 平成19年3月28日

## 阿弥陀堂

北岸の狭間という地に小高い山があり、遠く中国山地や池に浮かぶ島々、民俗学的にも興味のある石がま群を眺めることのできる絶好の場所です。

鳥取の民芸運動の祖の吉日璋也は、この地から眺める湖山池の風光は飯楽神土も欺くもの如きとし、その教主の阿弥陀如来の居ますお堂をこの小山の最も眺望の優れた場所に建築することにしました。

昭和39年に竣工されたこのお堂は、お堂、6畳茶室、水屋、厨で後に3畳茶室、番小屋が加えられました。

## 石がま群

湖山池には、世界的にも珍しい漁法の「石がま漁」という伝統漁法があります。発祥は定かではありませんが、すでに江戸時代には行われていたという記述があります。

「石がま漁」の行われる石がまの「がま」は、漢字では「籠(かまど)」と書きます。最盛期には80基以上ありましたが、今では4基しか稼働していません。

大寒を過ぎてから行われるこの漁は、極寒時のフナの性質を利用して、寒風に身を縮めながら行われる漁は、冬の風物詩として文化財に指定され地元で保存されています。



## 和泉式部生誕地

現在の鳥取市湖山町に誕生。父の勤務により各地を巡られたが、京の都に定住。平安時代の紫式部と共に上東門院に仕え、女流歌人として有名。特に春霞のたなびく頃に、故郷の湖山池を思いめぐらして歌われた

“春未れば 石の都を見てもなほ  
霞の里に 心をぞやる”  
は有名。

## 天神山城跡

現・緑風高校の裏にある小山で、応仁の乱で知られる山名宗全一族で山名豊勝が因幡の守護として岩美町二上城から移り、天神山に築城された。以後9代、108年に渡り治めた。内堀に湖山池の水を外堀に湖山川を利用した。三層の天守閣であった。